

作成日 2017年5月25日
改定日 2020年12月15日

安全データシート

1. 化学物質等及び会社情報

化学物質等の名称	ネオデカン酸
輸入会社名	アーク株式会社
住所	大阪市北区西天満3丁目10-3
電話番号	06-6809-5970
緊急時の電話番号	06-6809-5970
FAX番号	06-6809-5975
メールアドレス	
推奨用途及び使用上の制限	ペンキ乾燥材、可塑剤、潤滑油添加物

2. 危険有害性の要約

皮膚に繰り返し触れると湿疹を生じることがある。眼に入れると一時的な痛みを生じ障害を生じることがある。

・人の健康に対する有害性:

眼、呼吸器系および皮膚を刺激することがある。飲み込むと有害のおそれ。

・GHS分類
・物理化学的危険性
・引火性液体: 分類できない
・自然発火性液体: 分類できない
・健康に対する有害性: 分類できない
・急性毒性(経口): 分類できない
・急性毒性(経皮): 分類できない
・皮膚腐食性・刺激性: 分類できない
・眼に対する重篤な損傷・眼刺激性: 分類できない
・吸引性呼吸器有害性: 分類できない
・環境に対する有害性: 分類できない
・危険有害性情報: 該当情報無し

3. 組成及び成分情報

化学物質	
化学名又は一般名	NEODECANOIC ACID
別名	ネオデカン酸
分子式	C10H20O2
CAS番号	26896-20-8
官報公示整理番号(化審法・ 安衛法)	(2)-608
濃度又は濃度範囲	100%

4. 応急措置

吸入した場合	空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。 気分が悪い時は医師に連絡すること。
皮膚に付着した場合	水と石鹼で洗うこと。 皮膚刺激が生じた場合、医師の診断、手当てを受けること。
眼に入った場合	水で数分間注意深く洗うこと。次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
飲み込んだ場合	眼の刺激が続く場合: 医師の診断、手当てを受けること。 気分が悪い時は医師に連絡すること。 口をすすぐこと。
予想される急性症状及び遅発性症状	吸入: データなし 皮膚: 発赤、痛み。 眼: データなし 経口摂取: データなし

最も重要な兆候及び症状
応急措置をする者の保護
医師に対する特別注意事項

データなし
データなし
データなし

5. 火災時の措置

消火剤
使ってはならない消火剤
特有の危険有害性

水噴霧、泡消火剤、粉末消火剤、炭酸ガス、乾燥砂類
データなし。
加熱されると分解して、腐食性及び/又は毒性の煙霧を発生するおそれがある。

特有の消火方法

危険でなければ火災区域から容器を移動する。
安全に対処できるならば着火源を除去すること。
適切な空気呼吸器、防護服(耐熱性)を着用する。

消火を行う者の保護

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具および
緊急措置

直ちに、全ての方向に適切な距離を漏洩区域として隔離する。

環境に対する注意事項
回収・中和
二次災害の防止策

関係者以外の立入りを禁止する。
密閉された場所に立入る前に換気する。
全ての着火源を取り除く。
環境中に放出してはならない。
漏洩物を集めて空容器に回収し、後で廃棄処理する。
プラスチックシートで覆いをし、散乱を防ぐ。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い 技術的対策
局所排気・全体換気
安全取扱い注意事項

特別に技術的対策は必要としない。
全体換気を行う。

保管 接触回避
技術的対策
保管条件

取扱い後は手をよく洗うこと。
この製品を使用する時に、飲食または喫煙をしないこと。
屋外または換気の良い場所でのみ使用すること。
適切な保護眼鏡、保護面を着用すること。
粉じん、ヒューム、蒸気、スプレーを吸入しないこと。
データなし。
特別に技術的対策は必要としない。
施錠して保管すること。
換気の良い場所で保管すること。容器を密閉しておくこと。

8. 暴露防止及び保護措置

・屋内作業の場合は、作業者が直接暴露されない設備とするか、局所排気装置等により作業者が暴露から避けられるような設備にする。
・作業場所に、緊急時のシャワー及び洗眼の装置を取り付け、その位置を明瞭に表示する。
・保護具
呼吸器(用)の保護具: ・マスクをする。
手の保護具: ・有機溶剤又は化学薬品が浸透しない材質の手袋を着用する。
目の保護具: ・保護メガネを着用する。
皮膚及び身体の保護具: ・必要がある場合には着用する。

9. 物理的及び化学的性質

物理的状 形状
色
臭い

液体
Water White
あり
<-30°C
270-280°C
129°C
<3kPa at 20°C
910kg/ms at 20°C

融点・凝固点
沸点
引火点
蒸気圧
比重(密度)

10. 安定性及び反応性

安定性

法規制に従った保管及び取扱いにおいては安定と考えられる

11. 有害性情報
急性毒性 経口

ラットLD50値: 2,066mg/kg

経皮

ラットLD50値: 3,640mg/k

12. 環境影響情報

生態毒性 水生環境有害性 短期(急性)

データなし。(GHS分類: 分類できない)

水生環境有害性 長期(慢性)

データなし。(GHS分類: 分類できない)

オゾン層への有害性

当該物質はモントリオール議定書の附属書に列記されていない。(GHS分類: 分類できない)

13. 廃棄上の注意

残余廃棄物

廃棄においては、関連法規並びに地方自治体の基準に従うこと。

14. 輸送上の注意

該当の有無は製品によっても異なる場合がある。法規に則った試験の情報に基づく修正の必要がある。

	国連番号	特定できず
国際規制	海上規制情報	特定できず
	航空規制情報	特定できず
国内規制	陸上規制情報	規定なし。
	海上規制情報	特定できず
	航空規制情報	特定できず

15. 適用法令 消防法: 第4類 第3石油類 (非水溶性)

16. その他情報

記載のデータや評価に関してはいかなる保証もなすものではありません。
また、記載事項は通常の取扱いを対象としたものですので、特殊な取扱いをする場合には、新たに用途・用法に適した安全対策を実施の上、お取扱い願います。